



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年11月6日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション 上場取引所 東
 コード番号 6392 URL <https://www.yamadacorp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 昌太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 村瀬 博樹 TEL 03-3777-5101
 四半期報告書提出予定日 2020年11月9日 配当支払開始予定日 2020年12月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	4,729	△11.5	508	△22.4	560	△18.9	411	△17.3
2020年3月期第2四半期	5,345	△6.3	655	△37.1	690	△35.5	496	△34.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 396百万円 (1.6%) 2020年3月期第2四半期 390百万円 (△53.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	171.67	—
2020年3月期第2四半期	207.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,056	10,623	79.2
2020年3月期	13,007	10,355	77.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 10,344百万円 2020年3月期 10,068百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	37.00	—	53.00	90.00
2021年3月期	—	38.00	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	—	—	53.00	91.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,400	△12.6	900	△30.7	980	△28.7	700	△25.6	292.37

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社 （社名） 、 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期2Q	2,400,000株	2020年3月期	2,400,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	5,814株	2020年3月期	5,789株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期2Q	2,394,203株	2020年3月期2Q	2,394,211株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済の動向は、米国においては、景気は回復基調にあるものの、新型コロナウイルス感染拡大と、一部地域における経済活動規制などの感染対策や自粛ムードの高まりなどが重石となり、回復ペースは緩やかにとどまっております。景気拡大を主導してきた個人消費の落ち込みが景気停滞の長期化に影響するとして懸念されております。

欧州においては、新型コロナウイルスによる厳しい封じ込め政策が段階的に緩和される中、低水準ながらも緩やかな景気を持ち直し基調となつてはいるものの、一部の国や地域では感染者数の再拡大が目立ち、回復ペースも緩慢となることが見込まれます。

中国をはじめとする新興国経済は、中国においては、他地域に先駆けて景気回復の動きがさらに鮮明となりましたが、外需の停滞や世界中のコロナの流行継続で、回復ペースは鈍化が見込まれます。

一方、日本経済においては、鉱工業生産は自動車工業等を中心に生産体制の正常化を背景に高い伸びが続いており、内外需ともに持ち直しつつあるものの、急激な落ち込みの後としては回復ペースが緩やかで、先行きは不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループにおいては、オートモティブ部門では、環境改善機器である全自動フロンガス交換機は引き続き好調を維持しましたが、インダストリアル部門では、当社の主力製品であるダイアフラムポンプをはじめ、経済活動制限による一般設備機器の売上低迷などにより全般的に低調な推移となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結売上高は4,729百万円(前年同期比△615百万円、11.5%減)となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は1,495百万円(前年同期比28百万円、2.0%増)、インダストリアル部門は2,630百万円(前年同期比△600百万円、18.6%減)となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は603百万円(前年同期比△44百万円、6.8%減)となりました。

利益面では、売上総利益は1,933百万円(前年同期比△304百万円、13.6%減)となり、営業利益は508百万円(前年同期比△146百万円、22.4%減)、経常利益は560百万円(前年同期比△130百万円、18.9%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は411百万円(前年同期比△85百万円、17.3%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は2,597百万円(前年同期比△213百万円、7.6%減)、営業利益は225百万円(前年同期比△134百万円、37.3%減)となりました。米国における外部顧客に対する売上高は1,292百万円(前年同期比△357百万円、21.6%減)、営業利益は193百万円(前年同期比△1百万円、0.9%減)となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は473百万円(前年同期比△24百万円、4.9%減)、営業利益は38百万円(前年同期比△11百万円、22.1%減)となりました。中国における外部顧客に対する売上高は261百万円(前年同期比10百万円、4.3%増)、営業利益は32百万円(前年同期比10百万円、51.3%増)となりました。タイにおける外部顧客に対する売上高は103百万円(前年同期比△31百万円、23.1%減)、営業利益は3百万円(前年同期比△3百万円、51.6%減)となりました。

また、当第2四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は2,350百万円(前年同期比△429百万円、15.4%減)で、その割合は49.7%(前年同期52.0%、2.3ポイント減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は13,056百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円の増加となりました。これは主に現金及び預金の減少(△1,131百万円)、建設仮勘定の増加(1,300百万円)等によるものであります。

負債合計は2,433百万円となり、前連結会計年度末に比べ218百万円の減少となりました。これは主に支払手形及び買掛金の減少(△36百万円)、長短借入金の減少(△47百万円)、繰延税金負債の減少(△35百万円)等によるものであります。

純資産合計は10,623百万円となり、前連結会計年度末に比べ267百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加(284百万円)等によるものであります。

この結果、自己資本比率は79.2%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は3,427百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,131百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは388百万円の純収入(前年同期は500百万円の純収入)となりました。これは主にたな卸資産の増加232百万円等の支出要因があったものの、税金等調整前四半期純利益578百万円等の収入要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,340百万円の純支出(前年同期は276百万円の純支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による1,374百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは174百万円の純支出(前年同期は200百万円の純支出)となりました。これは主に長期借入金の返済による35百万円、配当金の支払による126百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想については、2020年11月4日の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,558,821	3,427,713
受取手形及び売掛金	1,803,066	1,511,088
商品及び製品	1,729,275	1,827,448
仕掛品	352,520	409,138
原材料及び貯蔵品	481,861	554,623
その他	179,526	240,934
貸倒引当金	△9,388	△9,117
流動資産合計	9,095,682	7,961,828
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,293,016	1,265,392
土地	1,184,903	1,185,696
建設仮勘定	301,476	1,602,244
その他(純額)	383,666	351,294
有形固定資産合計	3,163,062	4,404,628
無形固定資産	206,978	191,167
投資その他の資産	541,413	498,649
固定資産合計	3,911,454	5,094,445
資産合計	13,007,137	13,056,274
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,111,012	1,074,824
短期借入金	106,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	20,000	—
未払法人税等	6,018	112,993
製品保証引当金	—	2,136
賞与引当金	167,398	168,554
未払費用	166,488	145,959
その他	283,509	117,597
流動負債合計	1,860,427	1,722,065
固定負債		
長期借入金	212,218	190,439
繰延税金負債	198,553	162,844
退職給付に係る負債	245,845	229,997
役員退職慰労引当金	46,299	47,099
資産除去債務	15,471	15,471
長期末払金	32,270	32,270
その他	40,236	33,059
固定負債合計	790,894	711,181
負債合計	2,651,321	2,433,247

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	58,187	58,187
利益剰余金	9,394,421	9,678,536
自己株式	△6,855	△6,909
株主資本合計	10,045,752	10,329,814
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,076	52,031
為替換算調整勘定	△27,077	△36,873
その他の包括利益累計額合計	22,999	15,157
非支配株主持分	287,063	278,054
純資産合計	10,355,815	10,623,026
負債純資産合計	13,007,137	13,056,274

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	5,345,257	4,729,298
売上原価	3,106,703	2,795,595
売上総利益	2,238,553	1,933,703
販売費及び一般管理費	1,582,865	1,424,822
営業利益	655,688	508,880
営業外収益		
受取利息	4,701	960
受取配当金	9,508	7,241
補助金収入	—	35,115
負ののれん償却額	2,445	2,445
為替差益	2,328	—
不動産賃貸料	15,626	15,099
その他	13,106	1,991
営業外収益合計	47,717	62,854
営業外費用		
支払利息	4,842	2,281
売上割引	5,880	4,821
為替差損	—	2,163
その他	2,124	2,207
営業外費用合計	12,846	11,473
経常利益	690,559	560,261
特別利益		
固定資産売却益	1,551	37
投資有価証券売却益	14,306	18,555
特別利益合計	15,858	18,592
特別損失		
固定資産処分損	528	287
特別損失合計	528	287
税金等調整前四半期純利益	705,889	578,567
法人税、住民税及び事業税	203,728	171,884
法人税等調整額	1,364	2,664
法人税等合計	205,092	174,549
四半期純利益	500,796	404,017
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3,825	△6,991
親会社株主に帰属する四半期純利益	496,970	411,008

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	500,796	404,017
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22,166	1,954
為替換算調整勘定	△88,573	△9,796
その他の包括利益合計	△110,739	△7,841
四半期包括利益	390,056	396,176
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	386,230	403,167
非支配株主に係る四半期包括利益	3,825	△6,991

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	705,889	578,567
減価償却費	175,882	120,449
負ののれん償却額	△2,445	△2,445
固定資産売却損益(△は益)	△1,022	250
投資有価証券売却損益(△は益)	△14,306	△18,555
受取利息及び受取配当金	△14,210	△8,201
補助金収入	—	△35,115
支払利息	4,842	2,281
売上債権の増減額(△は増加)	151,258	287,212
たな卸資産の増減額(△は増加)	△142,225	△232,769
仕入債務の増減額(△は減少)	△10,460	△32,920
その他	△66,072	△245,832
小計	787,128	412,919
利息及び配当金の受取額	14,210	8,201
利息の支払額	△4,875	△2,279
補助金の受取額	—	35,115
法人税等の支払額	△296,366	△65,376
営業活動によるキャッシュ・フロー	500,097	388,580
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6	—
有形固定資産の取得による支出	△238,095	△1,374,906
有形固定資産の売却による収入	1,551	37
無形固定資産の取得による支出	△63,630	△4,952
投資有価証券の売却による収入	17,782	24,483
投資不動産の賃貸による収入	15,626	15,099
その他	△10,179	△296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△276,951	△1,340,535
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	245,000	90,000
短期借入金の返済による支出	△235,000	△96,000
長期借入金の返済による支出	△83,678	△35,870
配当金の支払額	△119,591	△126,594
非支配株主への配当金の支払額	△2,018	△2,018
その他	△5,150	△4,391
財務活動によるキャッシュ・フロー	△200,438	△174,874
現金及び現金同等物に係る換算差額	△38,556	△4,278
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△15,849	△1,131,107
現金及び現金同等物の期首残高	4,451,531	4,558,821
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,435,681	3,427,713

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

(製品保証引当金の計上)

当社製品の無償保証期間に発生した無償修理費は、従来、発生時の販売費及び一般管理費として計上しておりましたが、今後発生すると見込まれる金額を合理的に見積もることが可能となったため、第1四半期連結会計期間より当該金額を製品保証引当金として計上しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ2,136千円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
外部顧客への売上高	2,811,412	1,649,651	498,629	250,310	135,253	5,345,257
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,455,986	52,264	5,878	—	—	1,514,129
計	4,267,398	1,701,915	504,508	250,310	135,253	6,859,386
セグメント利益	359,792	195,488	50,067	21,328	7,027	633,704

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	633,704
セグメント間取引消去	△26,236
棚卸資産の調整額	48,220
四半期連結損益計算書の営業利益	655,688

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計
	日本	米国	オランダ	中国	タイ	
売上高						
外部顧客への売上高	2,597,627	1,292,592	473,959	261,135	103,983	4,729,298
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,101,384	36,674	7,911	—	—	1,145,970
計	3,699,012	1,329,266	481,870	261,135	103,983	5,875,269
セグメント利益	225,577	193,655	38,979	32,260	3,398	493,871

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	493,871
セグメント間取引消去	△4,228
棚卸資産の調整額	19,237
四半期連結損益計算書の営業利益	508,880